

[JASA Member News 002 / 2023年度] 新会員情報システム、2023年度JASA主催オンライン研修、派生開発カンファレンス2023

2023年4月7日 13:15

このメールはJASA会員の連絡ご担当者様、ならびに受信ご希望者に送信しています。

JASA Member News 2023年度 002号をお届けいたします。
»» 各記事の『ご担当者様への転送』をお願いいたします ««

■□──────────────────────────────────□■

1. 新会員情報システム 今春運用開始
2. 2023年度JASA主催オンライン研修
3. 派生開発カンファレンス2023

■□──────────────────────────────────□■

★ 御社のビジネス情報を会員に配信いたします。

⇒ <https://www.jasa.or.jp/collabo-mail/>

1. 新会員情報システム 今春運用開始

(事業推進本部 広報委員会)

JASAは、会員の新品や新サービスなどの事業情報を、積極的に広くご紹介するため新会員情報システムを構築中です。JASAホームページ掲載を中心に、今後はビジネスマッチングやEdgeTech+におけるカオスマップ作成に役立てていきます。

来週には、会員代表者様ならびに連絡ご担当者様にご案内・基礎データの登録をお願いいたします。

□ 制度のご案内

<https://www.jasa.or.jp/lists/newmemberinformationsystem2023/>

2. 2023年度JASA主催オンライン研修

(人材育成事業本部 教育研修コンテンツ事業推進委員会)

中々見当たらないコンテンツ、受講機会が不足しているコンテンツを中心に、オンライン研修を展開しています。実習を伴わない講座をオンライン化することにより、参加機会を拡大し、移動時間を削減して時間の有効利用、コスト削減を進めてまいります。

2023年度の開催計画は次のサイトでご確認いただけます。

□ 研修をお探しの方に

<https://www.jasa.or.jp/training/>

3. 派生開発カンファレンス2023

(派生開発推進協議会)

第13回目のカンファレンスとなる「派生開発カンファレンス2023」を開催します。

派生開発分野の技術はその手法としてXDDPやSPL、保守開発手法、アジャイル開発手法等幅広く適用が進んでいます。当カンファレンスは、これら派生開発の技術や事例について“発表と活発な議論”を行うことで、派生開発における新たな可能性の探求や取り組みのレベル向上のための技術交流を促進することが目的に開催いたします。

- 開催日 2023年5月26日（金）
- 会場 早稲田大学 グリーン・コンピューティング・システム研究開発センター（早稲田大学40号館）
- 会費 JASA会員(協賛団体) 4,000円 一般 5,000円
- 概要

【基調講演①】 SWEBOK V3からV4への改訂に見る

ソフトウェアエンジニアリングの発展とソフトウェア保守・進化（予定）

【基調講演②】 エンジニアリング組織論 ～不確実性に向き合う組織の現在と未来

- 詳細・申込み

<https://affordd.jp/conference2023/>

____/ 発信元 ____/

一般社団法人 組込みシステム技術協会

» 『会員向けメニュー』 会員情報変更・会員情報配信・限定サービス

URL <https://www.jasa.or.jp> (JASAホームページ最上段右手)

» 『JASA Member News』 バックナンバー照会 / 購読者の追加・削除は次のURLから

URL https://www.jasa.or.jp/archive/pr_archive/jasa-member-news/